

日本共産党の2議席で みんなさんの願い実現に 全力でがんばります

市議会議員 **金子すぐる**

「水道料や国保税・介護保険料などが高く、年金だけでは暮らしていくけない」「高齢の1人暮らしなので、将来がとても不安」…市民の切実な声です。

日本共産党の金子すぐる議員は8期30年、市民の願いを議会にとどけ、多くの要求を実現しました。同時に、懸命に取り上げても、あと一歩の要求も残されています。新人の高村いさおさんと力を合わせ、日本共産党の2議席で公約の実現めざします。



- 1951年生まれ。大賀小、一中、緑岡高を卒業
- 放射線育種場、統計事務所に勤務
- 1987年に初当選。市議8期目（現在、総務常任委員）
- 住所／岩崎 272-4 電話 /0295(52)2422
- 家族／妻（さない）

旧大宮町を2つに分けました。
金子地域は次の通りです。



旧大宮町の岩崎、上大賀、久慈岡、小祝、鷹巣、東野、八田、西塩子、北塩子、照田、小場、小野、三美、辰ノ口、塩原、小倉、富岡、宇留野坂、根本、上岩瀬、下岩瀬、下村田（坪井を除く）、上村田（矢口を除く）、石沢（引田・坂・額山）。

■ 高すぎる水道料金と国保税・介護保険の負担軽減

「越してきて、水道料金が高いのにビックリした」。常陸大宮市の基本料金(10m³)は1810円で水戸市、日立市の約2倍です。高すぎる国保税の滞納は加入世帯の約13%です。介護保険の利用料も所得によっては、今年8月から3割負担に引き上げられます。

暮らしを守るために、水道料金、国保税、介護保険の負担を軽減します。

■ 高校卒業までの医療費完全無料化の実現

「安心して生み育てるために何をのぞみますか」の問い合わせ一位は「子どもの医療費無料化」です。金子すぐる議員の質問や市民の運動によって現在、中学生まで無料化されています。高校卒業まで自己負担もない医療費の無料化は2300万円あればできます。みなさんと力を合わせて実現します。

■ 猛暑から子どもを守るため、小中学校教室にエアコン設置

ここ数年の暑さは異常で扇風機での対応は時代遅れです。4年前の2000名の署名を添えて提出した「小中学校へのエアコン設置を求める請願」を市議会が不採択（金子議員ただ一人賛成）。今度こそ、小中学校にエアコンを設置して、子どもたちが勉強しやすい環境をつくります。

■ 学校給食費の軽減、新1年生にランドセルの支給

格差と貧困が広がっています。女性1人で子育てる人の中には、仕事を2つ、3つ持つ人もめずらしくありません。「給食費が払えない。高価なランドセルが買えない」など、子育て世代の負担は大変です。給食費の軽減や新1年生には市のお祝いとしてランドセルを支給します。（ランドセル支給は日立市・高萩市など県内10自治体で実施）

■ 乗り合いタクシー、福祉タクシーの充実

高齢者にとって、交通手段の確保は切実です。乗り合いタクシーの運行時間の延長、土曜・日曜・祝日の運行。福祉タクシーは、買い物等にも利用できるよう利用範囲の制限をなくします。

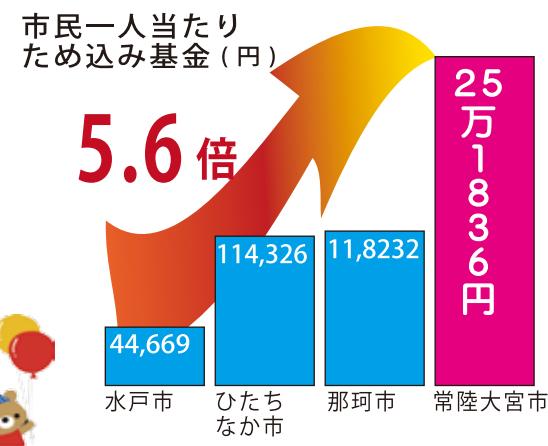
常陸大宮駅前整備は、
市民の声を聞き、
慎重に対応を

市の「常陸大宮駅周辺整備基本計画」では、駅東と駅西の市街地整備、駅舎改築などを一体的に推進。今後15年間で推計総事業費は約47億円。市民からは「朝夕の通勤・通学時のロータリーの混雑を解消してほしい」など声が寄せられる一方、「多額の予算をかける必要はない」「計画がよくわからない」などの声も多数寄せられています。同計画については、市民に内容をはっきり知らせ、理解と納得を得たうえで慎重に対応すべきです。

水郡線沿線で一番多い ため込み金 **104 億円**

市が、職員人件費や補助金などを削減してため込んだ基金は、104億円です。（2016年度決算）

市民1人当たり、水戸市の5.6倍、ひたちなか市の2.2倍、那珂市の2.1倍で水郡線沿線で一番多くなっています。このため込み金の一部を使って、市民の暮らしを守ります。



常陸大宮から発信

東海第二原発の
再稼働ストップ、
廃炉を！

稼働以来40年の老朽原発。30キロ圏内には96万人が暮らし、事故時の避難は不可能。再稼働に反対し廃炉を求める。

いつでも、どこでも市民のために全力

金子すぐる

日本共産党



力を合わせて

市民の声を議会に届け、市政動かす

議会で具体的に提案、結果はかならず報告してきました



日本共産党の金子すぐる議員は、議会で市民の声を政策化して具体的に提案。その結果は「市議会報告」を新聞折込でかならず報告してきました。また、市民の誰もが利用できる乗合タクシー、住宅リフォーム助成、イノシシ「箱わな」貸し出し(今年度新規事業)などを実現させました。今年4月からの後期高齢者医療保険(2年ごとに改訂)の値上げを県内の日本共産党議員や住民と力を合わせてストップさせました。

国県・市いいなりの議員か、市民の願いに寄り添う議員か
市議会に出された議案、請願・陳情の態度でちがいツッキリ

日本共産党は、子どもの医療費無料化、東海第二原発の再稼働反対を一貫して取り上げてきました。暮らしの願いや平和を求める請願・陳情にも、積極的に賛成し、市民の立場に寄り添ってきました。しかし、右表のとおり、他会派は残念ながら市民の願いに背を向ける結果となっています。

いま市議会に必要なのは、国県の政治や市長提案になんでも賛成の議員ではなく、市民の立場でハッキリものいう議員ではないでしょうか。

案件	市議会での各会派の態度			
	○賛成	× 反対	○賛成	× 反対
小中学校にエアコン設置を求める請願	○	×	×	×
介護保険料の大幅値上げ(平成27~29年度分)	×	○	○	○
75歳以上の温泉など利用料の大幅値上げ	×	○	○	○
安保法制(戦争法)の廃案求める陳情	○	×	×	× 1名は○

ぶれない日本共産党の2議席こそ

発言力抜群の日本共産党の2議席で市議会を変えよう！

◆市民のいのちと暮らしを守る議席

市民の願いをかならず議会に届け、実現のためにがんばり抜きます。

◆安倍政権に退場の審判下す議席

安倍政権のウソとごまかし政治を許さず、退場を求めてたたかいます。

◆東海第二原発の再稼働ストップの議席

事業所にも行政にも、はっきりと再稼働中止を求めて、ふるさとを守ります。

◆憲法9条生かし、平和を守る議席

9条改悪に反対し、戦争のない平和な社会をめざして力をつくします。

■日本共産党が実施している『市民アンケート』にご回答いただきありがとうございます。現在集約中ですが、引き続き受け付けています。後日、本紙でみなさんに集計結果をお知らせします。

■安倍改憲 NO! 憲法生かす全国統一署名・3000万人署名(全国で4月30日まで1350万筆)にご協力ありがとうございました。引き続き取り組んでいます。ご協力ください。